

自然植生復元についての取り組み

周辺の自然植生に近づけることが目標

- 現地自然環境（土壌・気象・植生）
- 種子特性（採種性・重量・発芽性など）
- 育苗特性（育苗方法・期間など）
- 現地導入方法（形態・養生方法など）

種子から成苗までの採種地管理を徹底

- 富良野川植生試験
- 京極ダム自生種緑化試験
- 道東道法面樹林化試験
- 滝野公園林床植物増殖試験
- 釧路湿原自然再生事業に関する調査試験



国立公園内植生復元試験

(富良野川植生試験)



分類	高山帯自然植生復元試験
内容	採種、発芽試験、育苗試験、現地導入方法検討試験、追跡試験、試験植栽 他
植栽材料	アカエゾマツ、ハイマツ、ミヤマハンノキ、ダケカンバ、マルバシモツケ、シラタマノキ、イソツツジ、ウラジロタデ、イワブクロ 他

平成14年度に実施した調査と調査位置



1. 追跡調査 — 導入試験3年目 —
7樹種 222試験区
2. 追跡調査 — 導入試験植栽時期比較[1年目] —
5樹種 108試験区
3. 追跡調査(復元把握調査)
23調査区
4. 周辺植生調査
33調査区[7群落タイプ]

(北海道旭川土木現業所からの業務委託)